

令和7年国勢調査結果『速報』

－ 要計表による北九州市の人口及び世帯数 －

令和8年5月28日
政策局 政策部 政策課

令和7年国勢調査結果『速報』

この速報は、令和7年10月1日現在で実施された国勢調査の結果について、北九州市が要計表に基づき独自に集計したものです。

なお、この速報値は、総務省から公表される数値とは異なる場合があります。

※ 要計表とは、国勢調査単位区ごとに世帯数・人口を集計したものです。

【結果要約】

人口 904,289人（令和2年国勢調査 939,029人）

令和2年から 34,740人 3.70%の減

世帯数 437,836世帯（令和2年国勢調査 436,245世帯）

令和2年から 1,591世帯 0.36%の増

1 国勢調査結果による人口

令和7年10月1日現在で実施された国勢調査による北九州市の人口は、904,289人となっています。

これを令和2年調査の結果と比較すると、34,740人の減となり、減少率は3.70%となっています。

(1) 人口の推移

第1回調査(大正9年)に433,325人であった市域人口は、昭和5年調査で50万人を超え、門司、小倉、若松、八幡、戸畑の5市合併後の昭和40年調査では100万人を突破しました。以降も増加を続けましたが、昭和55年調査の1,065,078人をピークに減少に転じています。

その後も引き続き人口は減少し、平成27年調査では1.59%減、令和2年調査では2.32%減、今回の令和7年調査では3.70%減となっています。

(2) 区別人口

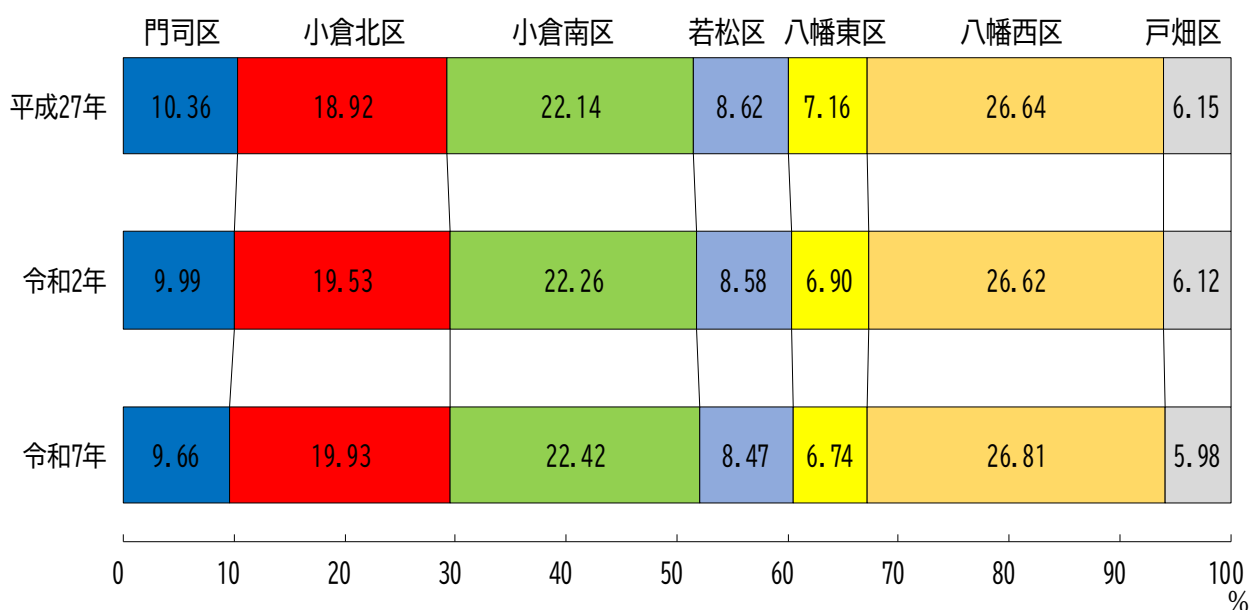
区別の人口では、八幡西区が 242,450 人(構成比 26.81%)で最も多く、次いで小倉南区の 202,764 人(同 22.42%)、小倉北区の 180,182 人(同 19.93%)となっています。以下、門司区の 87,349 人(同 9.66%)、若松区の 76,576 人(同 8.47%)、八幡東区の 60,908 人(同 6.74%)、戸畑区の 54,060 人(同 5.98%)の順となっており、各区の構成順位に令和 2 年調査からの変動はありません。

令和 2 年調査からの人口増減を見ると、全 7 区ですべて減少となりました。減少数は、八幡西区が 6,012 人(2.99%減)で最も多く、次いで門司区の 5,738 人(6.92%減)、小倉南区の 3,709 人(3.00%減)、若松区の 2,280 人(4.91%減)、八幡東区の 3,986 人(5.99%減)、戸畑区の 1,578 人(5.97%減)、小倉北区の 1,639 人(1.76%減)の順となっています。

【区別人口】

行政区	人口			増減数		増減率 (%)	
	平成27年	令和2年	令和7年	H27/R2	R2/R7	H27/R2	R2/R7
北九州市	961,286	939,029	904,289	△22,257	△34,740	△2.32	△3.70
門司区	99,637	93,842	87,349	△5,795	△6,493	△5.82	△6.92
小倉北区	181,878	183,407	180,182	1,529	△3,225	0.84	△1.76
小倉南区	212,850	209,028	202,764	△3,822	△6,264	△1.80	△3.00
若松区	82,877	80,533	76,576	△2,344	△3,957	△2.83	△4.91
八幡東区	68,844	64,792	60,908	△4,052	△3,884	△5.89	△5.99
八幡西区	256,084	249,933	242,450	△6,151	△7,483	△2.40	△2.99
戸畑区	59,116	57,494	54,060	△1,622	△3,434	△2.74	△5.97

【区別人口構成比 (%)】



2 世帯

(1) 世帯数

世帯数は、437,836世帯となり、令和2年調査と比較して1,591世帯(0.36%)の増加となりました。

区別にみると、八幡西区の114,568世帯が最も多く、次いで小倉北区98,293世帯、小倉南区93,456世帯、門司区41,038世帯、若松区33,772世帯、八幡東区29,431世帯、戸畑区27,278世帯の順となっています。

令和2年調査からの増減については、小倉南区2,391世帯(2.56%増)、小倉北区2,118世帯(2.15%増)、八幡西区1,894世帯(1.65%増)の3区で増加した一方、若松区356世帯(1.05%減)、八幡東区は963世帯(3.27%減)、戸畑区1,263世帯(4.63%減)、門司区2,230世帯(5.43%減)の4区では減少しています。

【区別世帯数】

行政区	世帯数			増減数		増減率(%)	
	平成27年	令和2年	令和7年	H27/R2	R2/R7	H27/R2	R2/R7
北九州市	426,325	436,245	437,836	9,920	1,591	2.33	0.36
門司区	43,082	43,268	41,038	186	△2,230	0.43	△5.15
小倉北区	91,253	96,175	98,293	4,922	2,118	5.39	2.20
小倉南区	88,497	91,065	93,456	2,568	2,391	2.90	2.63
若松区	33,702	34,128	33,772	426	△356	1.26	△1.04
八幡東区	31,442	30,394	29,431	△1,048	△963	△3.33	△3.17
八幡西区	110,552	112,674	114,568	2,122	1,894	1.92	1.68
戸畑区	27,797	28,541	27,278	744	△1,263	2.68	△4.43

(2) 1世帯当たり人員

1世帯当たり人員は2.07人となり、令和2年調査の2.16人と比較して0.09人減少しました。

推移を見ると、昭和35年までは4人台で推移していましたが、昭和40年に4人を割り込み、昭和60年以降は2人台での推移が続いています。

【1世帯当たり人員の推移】

単位：人

